

椅子式階段昇降機 TASCAL

タスカル STV

- 屋内直線型 -

取扱説明書

SYNTEX

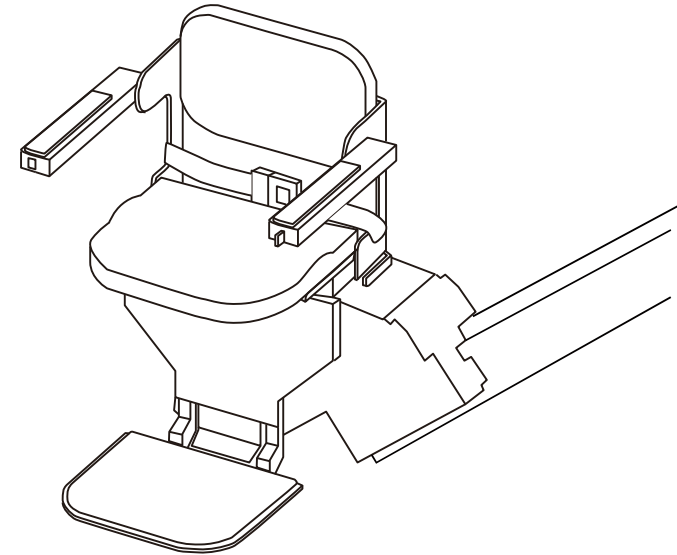
シンテックス株式会社

〒329-1412

栃木県さくら市喜連川 1114

TEL 028-686-6353

FAX 028-686-6128



- この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。
本機の操作を行うときは、取扱説明書に指示されている
安全に関する注意事項をすべて遵守して下さい。
必要なときいつでも参照できるように大切に保管してください。

SYNTEX

シンテックス株式会社

お買い上げ日 年 月 日

お問い合わせ先（お買い上げ販売店）

このたびは『タスカル』をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
タスカルを正しくご活用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、十分に理解して下さい。
正しく安全にご使用いただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。

もくじ

安全上のご注意 必ず守ってください	1
各部のなまえとはたらき	5
エラーコード表	6
使い方 操作の仕方	7
呼び送りの仕方	9
停電になったとき	9
日常の点検とお手入れ	10
修理を依頼される前に	10
点検・修理の依頼	11
ご使用期間について	11
廃棄	11
仕様	12

安全上のご注意 必ず守ってください

製品をお使いになる方や他の人への危害と財産の損失を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書に指示されている安全に関する「警告」「注意」事項をすべて遵守して下さい。この取扱説明書は必要なときいつでも参照できるよう大切に保管して下さい。取扱説明書を紛失したり、本機の注意シールが剥がれたり汚損した場合は、お買い上げいただきました販売店へご連絡いただきますようお願い致します。

絵表示の意味



警告

誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性を示します。



注意

誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示します。
ただし、使用方法によっては重大な事故に繋がる可能性があります。

図記号の意味



してはいけない『禁止』表示です。



必ず実行していただく『強制』表示です。



注意(警告を含む)を促す『注意』表示です。



感電注意

感電への注意(警告を含む)を促す『感電注意』表示です。

※ 図記号の中や近くに絵や文章で具体的な表示内容を指示します。

MEMO

MEMO

必ず守ってください

警告

 定員は1名！ ・定員オーバーは転落事故の原因となり危険です。	 最大積載重量90kg！ ・重量オーバーは故障や事故の原因になります。
 運転を熟知した人が運転！ ・取扱説明書をよく理解し、正しい判断ができる人が行なってください。	 立ち乗りをしない！ ・転落事故や故障の原因となり危険です。
 レールに手や足をのせない！ ・滑って怪我の原因となったり、不意の運転での事故につながります。	 車いすから座席、座席から車いすへの移乗は、安全確保の為に必ず車いすの車輪を固定してから行う！
 レールを手すり代わりにしない！ ・油の付着や、レールの角で手を切る可能性が有り危険です。	 レールに物をのせない！ ・駆動部に物が巻き込まれ、事故や故障の原因となります。
 シートベルト着用！ ・転落事故防止の為に必ず着用してください。 ・たるみやねじれがないように体に合わせて調節し、確実に締めて下さい。	 安全な服装で使用する！ ・レールや駆動部に、巻き込まれやすい服装では乗らないで下さい。 ・レールカバーやタオル等を掛けたり、クッション等を使用したりしないで下さい。
 昇降機を使用する際には昇降場や昇降路に立ち入り禁止！ ・危険ですので椅子の乗降場や昇降路に物を置かないで下さい。 ・利用者と介助者以外立ち入らないで下さい。	 腕は肘掛けの上、足はステップの上に乗せて操作する！
 ラック・ギア・ローラー部には手足や異物などを入れない！ ・事故や故障の原因になります。	 肘掛けには、全体重もしくは過度な荷重を加えない！
 上階での乗降の際は、階段からの転落に十分注意する！	 遊具としての使用は絶対に行わない！
 上階での乗降の際は、階段からの転落に十分注意する！	 呼び送りスイッチで運転させるときは、人や物がないことを確認してから行う！ ・事故や故障の原因となります。

必ず守ってください

警告



使用しないときは、座面・肘掛けステップは丁寧に折りたたむ！

強制

- ・階段の利用者の障害となり事故の原因になります。
- ・開閉は丁寧に行って下さい。
- ・折りたたむときに手や物を挟まないよう注意して下さい。



使用しないときは、キースイッチのキーを抜いておく！

強制

- ・思わぬ誤動作や事故が起こる恐れがあります。
- ・抜いたキーは大切に保管してください。



改造や部品の取り外しをしない！

禁止

- ・お客様自身での修理・改造する事は絶対に行わないで下さい。
- ・火災・感電・怪我の原因になります。
- ・故障に気づいたときは、直ちに使用を中止し、販売店にご連絡下さい。



駆動部カバー・ヒューズ・プルボックス・呼び送りボックスを絶対に開かない！

禁止

- ・感電の恐れがあり危険です。



電源は、延長コードの使用、タコ足配線はせず、単独でコンセントを使用する！

強制

- ・発熱、発火、故障の原因になります。



指定(交流100V)以外の電源電圧で使わない！

禁止

- ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



本体とレールの間に異物が入ったとき、レールに異物が付着しているときはキースイッチを切って、取り除く！

強制

- ・事故や故障の原因になります。
- ・取り除く事が難しい場合は販売店にご連絡下さい。



電源コードを破損させない！

禁止

- ・無理に曲げる、ねじる、引っ張る、傷をつける、束ねる、加熱する、加工する、重いものを載せる等はしないで下さい。
- ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



異常に気づいたら運転を停止、キースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く！

強制



感電注意

- ・事故の原因になる恐れがあります。
- ・煙が出ている、異常に熱い、異臭がするときなどに運転を続けるとショートや発熱により、火災や感電につながります。
- ・直ちに使用を中止し販売店にご連絡下さい。



感電注意



本機器に水がかかったときは、キースイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く！

強制



感電注意

- ・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



火災が発生したときは、直ちに使用者を安全な場所へ誘導する！

強制

- ・周囲の安全を十分に確認し、移動して下さい。
- ・移動の際、本機は使用しないで下さい。



地震・雷発生のときは使用禁止！

禁止

- ・停電や故障で途中で動かなくなる場合があります。



仕様

仕様	定員	1名(90kg以下)
	使用環境	温度0～40℃ 湿度20～80%RH(但し、結露なきこと)
	電源	AC100V(モーター出力200W)
	昇降速度	6.5m/min
	対応傾斜角度	25～55度
	椅子	ビニールレザー張り
	レール	強化アルミ製

- 改良のため、予告なしに一部仕様変更をする場合があります。
- 本書中で使用しているイラストは現物と多少異なる場合があります。
- 本書の一部、または全部を無断で複写することは禁止されています。

また、個人としてのご使用以外は、著作権法上、弊社に無断ではご使用できませんのでご注意下さい。

3

12

点検・修理の依頼

正常なご使用状態で1年以内に故障が生じた場合は、保証書記載の事項に基づき修理致します。
安心してご利用いただくために『保守点検契約』へのご加入をお願い致します。
修理を依頼されるときは、電源プラグをコンセントから抜き、次の内容をご連絡下さい。

連 絡 事 項	製 品 名・型 式 名	タスカルST5
	製 造 番 号	メインパネルのラベルに記載
	お 買 い 上 げ 日	年 月 日
	故 障 の 状 況	できるだけ具体的に
	お客様のご住所とお名前お電話番号	

ご使用期間について

本機は、標準的な使用環境と使用条件下で、取扱説明書にしたがって正しく使用した場合の標準使用期間(注1)を8年と定めています。この期間を超えて使用されますと、機能部品はもとより主要構造物も経年劣化により破損する恐れが出てきます。使用期間が8年を超えた製品については、弊社同等製品への買い替えをお勧めいたしますが、引き続きの使用をご希望される場合は、必ず販売店にご連絡のうえオーバーホール(注2、注3)を受けてから使用してください。
詳細につきましては販売店までお問合せください。

注1: 標準使用期間とは、保証書に記載された無償修理の保障期間とは異なるものです。

オーバーホールは、その後の無償修理の保障を約束するものではありません。またオーバーホールは、標準使用期間が延びるもので注2: はありません。

注3: お客様の強いご希望で、標準使用期間終了後オーバーホールを受けずに本機を使用される場合は、本機を使用中に発生した、いかなる不具合ならびに事故に対して、弊社はその責を負いません。

廃棄

本機を廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

必ず守ってください

警告



本体を揺らしたり、押さえたり、強い衝撃を与えない!

禁 止

・事故及び故障の原因となります。



本機は乗用であり、物の運搬には使用禁止!

禁 止

・手にお荷物・杖等をお持ちのまま乗り込まないで下さい。お荷物等が落下し、事故や故障の原因になります。



本体の水洗いはしない!

禁 止

・本機の汚れが気になるときは、p10の日常のお手入れをご参照して下さい。



乗り降りの際、キースイッチは「切」にする!

注 意

・誤動作により事故が起こる恐れがあります。



濡らさない!濡れた手で運転しない!

禁 止

・ショートや発熱により、火災や感電につながります。



感電注意



電源プラグの抜き差しは、プラグ部以外は持たない!

禁 止

コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない!



感電注意

・感電の恐れがあり危険です。
・電源プラグやコードの修理は、販売店にご連絡下さい。



注 意

いすを回転させる際、回転部に手や指等を挟まないように注意する!

注意



強 制

外出等で長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く!

・ショートや発熱により、火災につながる恐れがあります。
・電源プラグを抜くことが出来ない場合は、ブレーカーを切して下さい。



強 制

直射日光をあてない!

・樹脂部が変色、変形、劣化する恐れがあります。

有機溶剤を使わない!

・有機溶剤全般に侵されます。

乱暴に扱わない!

・破損してケガをする恐れがありますので、丁寧に扱ってください。



強 制

雷発生のときは、電源プラグをコンセントから抜く!

・落雷により、電気部品が壊れる場合があります。



禁 止

ステップ取付位置が高いときは、いす回転させない!

・ステップを踏上げた時、いす正面カバーの上面よりステップの端面が上にはみ出る場合、いす回転時に干渉しますので、ステップを踏上げた状態でいす回転させないで下さい。

・ステップ高さを調整する場合は販売店にご連絡下さい。



禁 止

樹脂カバーには過度な荷重を加えない!

・変形や破損の原因になります。



禁 止

60℃以上の高温物体に近接するところでは使わない!

・樹脂部が変形する恐れがあります。

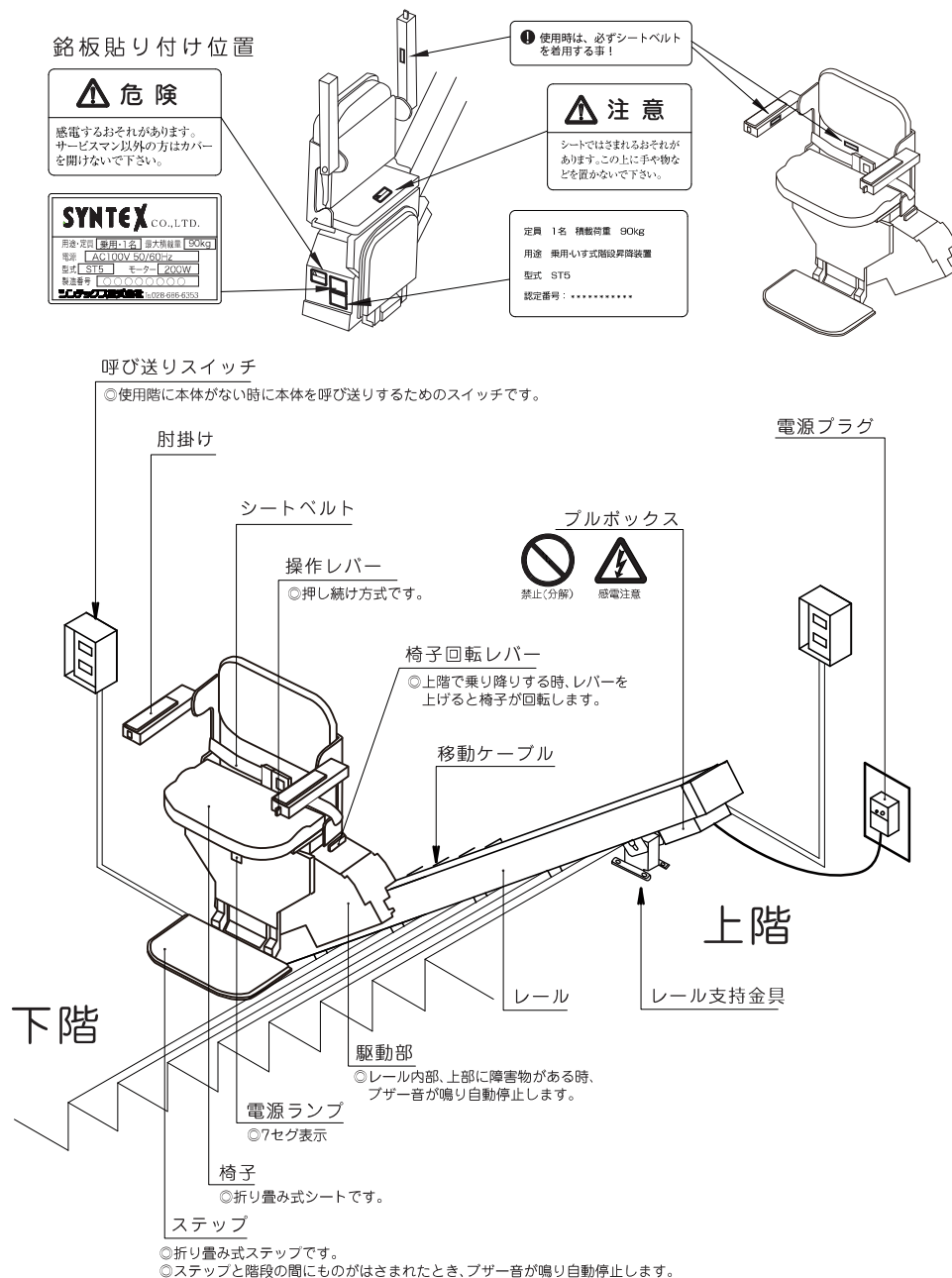


注 意

点検・修理は販売店へ!

・ご購入時に保守点検契約を結んで下さい。
・故障、異常に気付いたら直ちに使用を禁止し、販売店までご連絡ください。

各部のなまえとはたらき



日常の点検とお手入れ

ご使用になるとき、本機器がスムーズに運転されているか常に確認して下さい。異常がある場合には、直ちに使用を 禁止し、お買い上げ販売店までお問い合わせ下さい。

※一部樹脂製品を使用しています。

日常点検のポイント	1	運転中、異常音やガタつきはないか？
	2	スイッチ、安全装置は正常に働いているか？
	3	故障または破損した所はないか？

月に1、2度は次の要領でお手入れをして、気持ちよく使用できるよう心掛けて下さい。

座席部

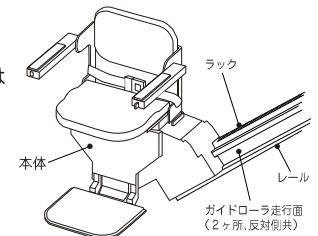
- 1.お湯で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ固くしぼり、汚れを拭いて下さい。
- 2.最後に柔らかい布で水分を拭き取って下さい。

レール部

- 1.ラックやガイドローラ走行面に異物(ゴミ・その他)がある場合は取り除いて下さい。
- 2.乾いた布で汚れを拭いてください。
(ラックやガイドローラ走行面は除く)

※シンナー・ベンジンなど揮発性のものは絶対に使用しないで下さい。

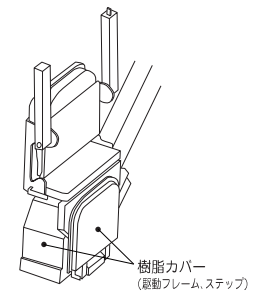
※ラックとレールのグリスは拭き取らないで下さい。



樹脂部

- 1.お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。
- 2.取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭き取ってください。

※クレンザー(磨き粉)、シンナー、灯油、酸等及びこれに類するものは、絶対に使用しないで下さい。



修理を依頼される前に

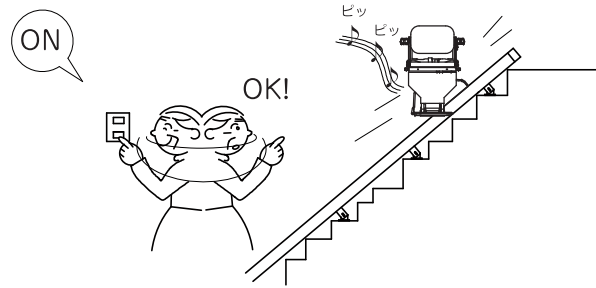
本機器が動かない場合には次のことをお確かめの上、電源プラグをコンセントから抜いて販売店までお問い合わせ下さい。

動かないときの点検箇所

- 電源プラグはコンセントに差し込んでありますか？
- 漏電ブレーカーは『入』になっていますか？
- 電源ランプ(青色)は点滅していますか？ → キースイッチを入れて下さい。
- ステップと階段の間に障害物が挟まれていますか？ → 障害物を取り除いて下さい。
- レールの上に障害物があり本体と接触していませんか？ → 障害物を取り除いて下さい。
- 椅子を回転させたままの状態ではありませんか？ → 椅子位置を戻して下さい。

使い方 呼び送りの仕方（本体が使用階にないとき）

階段の利用者や障害物がないことを確認し、壁の呼び送りスイッチの『上昇ボタン』または『下降ボタン』を押し続けて運転させます。呼び送りスイッチは音が鳴り停止するまで押し続けて下さい。



❗ 椅子の位置(回転が戻されていること)を確認して下さい。
椅子が回転した状態では呼び送り不能です。

⚠ 運転方向に人や障害物のないことを確認して下さい。
人や障害物に気づいたら、直ちにスイッチから手を離して停止させて下さい。

⚠ 呼び送り中は、常に本体から目を離さず安全であることを確認しながら運転して下さい。
事故や故障の原因となります。

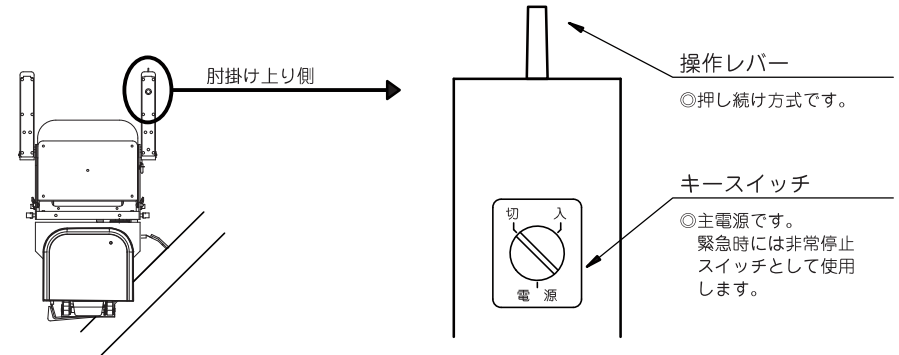
【操作レバー及び呼び送りスイッチを同時に操作した場合】

- ・操作レバーで昇降している時に呼び送りスイッチを操作した場合、操作レバー方向に昇降します。
- ・呼び送りスイッチで昇降している時に操作レバーを操作した場合、昇降動作を停止します。
- ・呼び送りスイッチで昇降している時にもう一方の呼び送りスイッチを操作をした場合、そのまま昇降動作を継続します。同方向に操作した場合はどちらかが押され続ける限り動作を継続します。逆方向に操作した場合は動作している方向のスイッチを離すと動作を停止します。
- ・2つの呼び送りスイッチを同時に逆方向に操作した場合、動作しません。

停電になったとき

使用中に停電になった場合には、操作スイッチから手を離して電気が回復するまで待って下さい。
電気が回復したら、スイッチを押して下さい。そのまま運転できます。

肘掛け跳ね上げ状態



エラーコード表

見方
1 2
...
効果音
効果音及び回数(ピー)
効果音(ピー)

(エラー)コード	説 明	原 因 (一例)
#00	正常・動作可能(エラーなし)	
#12	上限リミットスイッチ作動	上階停止位置に居る為、下階方向に操作して下さい。
#14	駆動部上側障害物スイッチ作動	本体上階側下側に障害物がないか確認して下さい。
#16	上限ステップスイッチ作動	ステップ上階側に障害物がないか確認してください。
#22	下限リミットスイッチ作動	下階停止位置に居る為、上階方向に操作して下さい。
#24	駆動部下側障害物スイッチ作動	本体下階側下側に障害物がないか確認して下さい。
#26	下限ステップスイッチ作動	ステップ下階側に障害物がないか確認して下さい。
#31	椅子回転スイッチ作動	椅子が回転した状態になっています。戻して下さい。
#32	ファイナルリミットスイッチ作動	通常停止位置を越えた位置で停止しています。販売店にご依頼下さい。
#33	電源電圧が異常に高い	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#34	電源電圧が異常に低い	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#35	両方向の安全スイッチが作動している	ステップ前側に障害物がないか確認して下さい。
#41	ブレーキリレーに不具合	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#43	起動時に上側スイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#44	起動時に下側スイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#45	起動時に上側の呼び送りスイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#46	起動時に下側の呼び送りスイッチが押されていた	本体不良により、販売店にご依頼下さい。
#50以降	本体の不良の可能性があり	本体不良により、販売店にご連絡下さい。

※数字は7セグ表示

使い方 操作の仕方



- 2～4ページの警告・注意事項をよく読み、十分ご理解した上でご使用下さい。
- 本機を使用する場合、定員1名、乗用専用、最大積載量を厳守して下さい。
- 本機の運転は、取扱説明書をよく理解し、正しい判断が出来る方が操作して下さい。
- 濡れた手で操作しないで下さい。感電する恐れがあります。

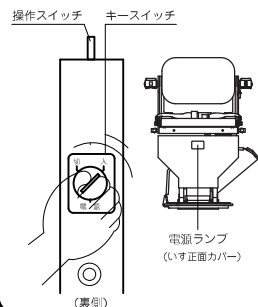
①

ご使用される前に、本機の動作確認を行います。
電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。
肘掛けのキースイッチにキーを差し込み、「入」に回します。「ピッ音」が鳴り、電源ランプが点滅し電源が入ります。

※ 動作確認後は誤操作防止のため必ずキースイッチを「切」へ回してから乗り込んで下さい。

- AC100V電源をご使用して下さい。誤った電圧でご使用しますと火災、感電の原因となります。

跳ね上げ肘掛け状態



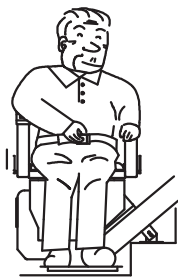
②

肘掛け、座面、ステップを開き、いすに深く腰掛け、ステップに両足をそろえて乗せ、シートベルトを締めてから、キースイッチを「入」へ回して下さい。「ピッ音」が鳴り、電源ランプが点滅し電源が入ります。

- ❗ シートベルトは、転落事故防止のために必ず着用して下さい。たるみやねじれがないように体に合わせて調節し、確実に締めして下さい。

- ⚠ レールや駆動部に、巻き込まれやすい服装では乗らないで下さい。

- ❗ 腕は肘掛けの上、足はステップの上に乗せて下さい。



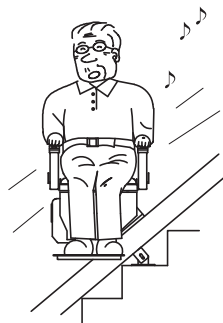
③

肘掛けの操作レバーを進行方向側に押し続けると動き出します。操作レバーから手を離すと止まります。目的階に到着すると、「ピッ音」が鳴り停止します。

- 操作レバーは、「ピッ音」が鳴り、完全に停止するまで押し続けて下さい。

- ❗ 進行方向に人・障害物等、異常を発見したら直ちに操作スイッチから手を離し停止して下さい。

- ❗ 操作スイッチから手を離しても停止しない場合はキースイッチを「切」へ回して下さい。故障が予想されます。販売店へ修理をご依頼下さい。



- 安定した姿勢でいすに座りご使用して下さい。
- 異常が発見された場合、直ちに使用を禁止し販売店にご連絡下さい。

④

最上階または最下階に到着しましたら、キースイッチを「切」へ回して下さい。電源ランプが消灯し、電源が切れます。電源が切れましたら、シートベルトを外していすから降りて下さい。上階ではいす回転レバーを引き上げていすを60度または90度回転させて正面を向き、シートベルトを外して、いすから降りて下さい。

- いすから降りた後、回転させたいすは元の位置に戻して下さい。

- ⚠ 座席から車いすへの移乗は安全確保のため、必ず車いすの車輪を固定してから行って下さい。

- ⚠ いすを回転させる際、回転部に手や指等を挟まないように注意して下さい。

- ❗ いす回転させた時、ステップが干渉する場合、使用順番を厳守して下さい。

- ① ステップを倒す
- ② いす回転をする
- ③ いす回転を戻す
- ④ ステップをたたむ



⑤

使用後は、肘掛け・座面・ステップを折りたたんで下さい。

- シートベルトをロックした状態で座面の収納を行って下さい。

- ❗ 思わぬ誤動作や事故防止のため、使用しないときはキースイッチからキーを抜いて大切に保管してください。

- ❗ 外出などで長期使用されない場合はコンセントから電源プラグを抜いて下さい。

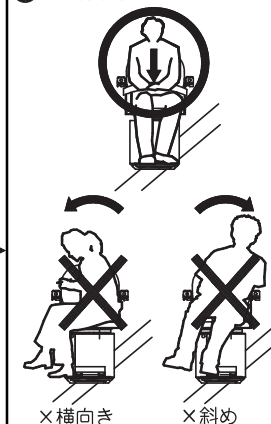


⚠ 警告

昇降機をご利用の際は、必ず利用姿勢をお守り下さい。

- ❗ 肘掛けに過度な荷重や衝撃を与えないで下さい。
- ❗ 座位保持ができない方は、使用しないで下さい。
- ❗ 本機にぶら下がったり、揺さぶったりしないで下さい。

❗ 利用姿勢



- ❗ 介助する際に利用者を強く押さえないで下さい。

